

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2020.7.30
No.463



業況 BSI リーマンショック時に迫る低水準 (2020年4～6月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2020年4～6月期の県内企業の業況実績
2020年7～9月期の県内企業の業況見通し
特別調査「県内企業の2020年度設備投資計画」

【調査結果概要】

1. 2020年4～6月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」 $\Delta 44.5$ 3期連続低下
リーマンショック直後の $\Delta 50.0$ (2008年10～12月期)に迫る低水準
 - (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 青森、津軽、県南の各地区低下
 - (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」、「出荷高 BSI」3期連続低下、「受注高 BSI」3期ぶり上昇
 - (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」3期連続低下
 - (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」製造業3期ぶり上昇、非製造業2期連続低下
2. 経営上の問題点 ⇒ 「売上・受注不振」が最多 以下「競争の激化」、「人員不足」など
3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」低下見込み $\Delta 49.2$ (リーマンショック直後の水準)

◎調査要領

調査時期 2020年7月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 318社

回答企業 247社 (回収率:77.7%)

(産業別) 製造業 59社 建設業 46社 卸売業 58社 小売業 30社 運輸業・サービス業 54社

(地区別) 青森地区 90社 津軽地区 70社 県南地区 87社

注:BSIとは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI=「業況良好企業及びやや良好企業の割合」-「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社

担当：竹内 慎司 TEL：017-718-3161

1 2020年4～6月期の業況

[1] 業況 ～リーマンショック時（2008年10～12月期 $\Delta 50.0$ ）に迫る低水準～

◎全産業「業況BSI」は、前期比11.7ポイント低下の $\Delta 44.5$ と3期連続の低下

製造業 $\Delta 42.4$ （同12.8ポイント低下） 非製造業 $\Delta 45.2$ （同11.5ポイント低下）

<好転> 建設業 $\Delta 6.5$ （同9.4ポイント上昇） 設備工事で良化

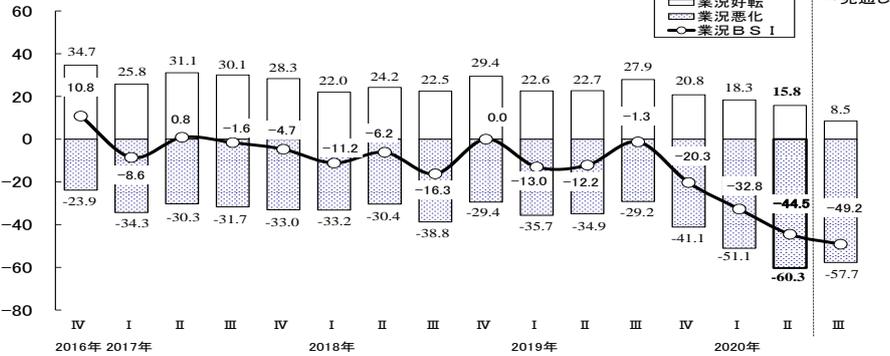
<悪化> 運輸・サービス業 $\Delta 72.2$ （同28.2ポイント低下） 道路貨物運送、宿泊など悪化

小売業 $\Delta 63.3$ （同16.9ポイント低下） 自動車、家電など悪化

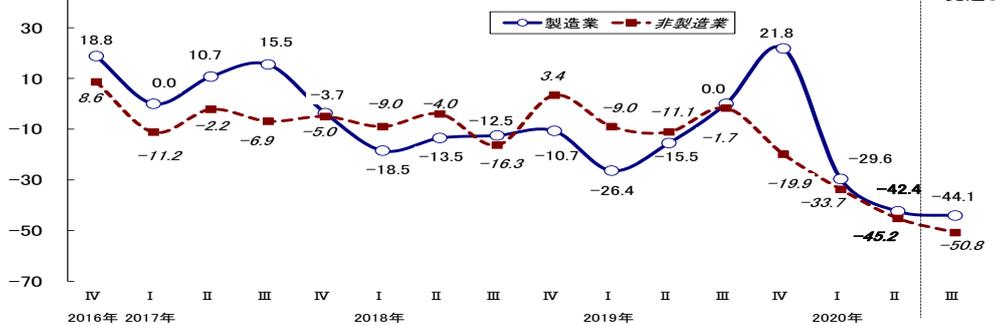
製造業 $\Delta 42.4$ （同12.8ポイント低下） 飲料、衣服、パルプ・紙など悪化

卸売業 $\Delta 41.4$ （同9.3ポイント低下） 建築材料、機械器具など悪化

(1図) 業況BSIの推移



(2図) 製造業、非製造業別、業況BSIの推移



(1表) 産業別業況BSIの推移

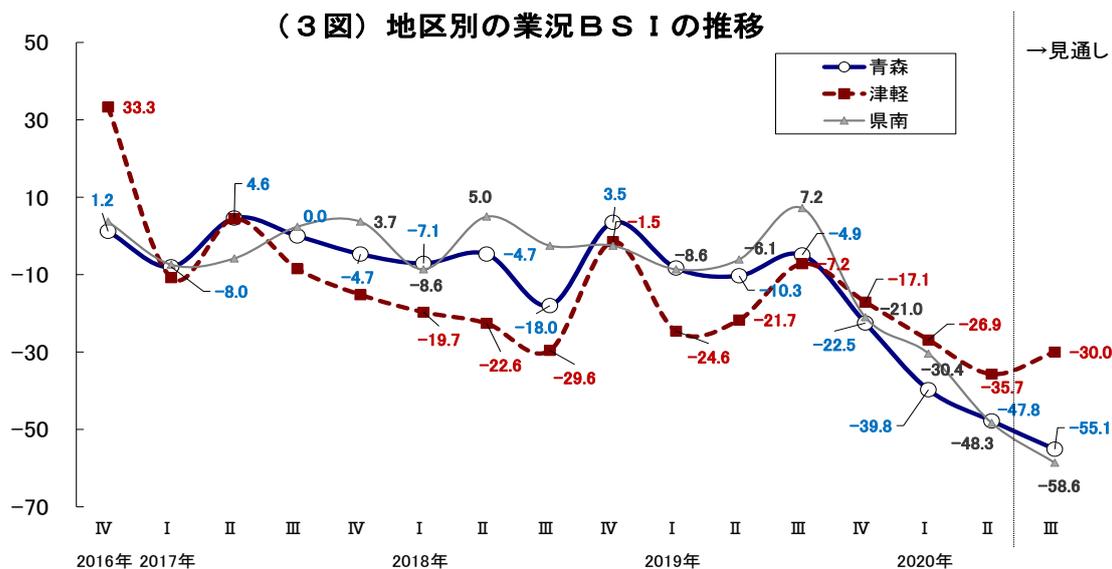
	製造業					非製造業	合計
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス		
2019年 4 - 6 月期	-15.5	-22.7	-5.8	-33.3	5.6	-11.1	-12.2
7 - 9 月期	0.0	-13.3	-8.8	7.4	11.8	-1.7	-1.3
10 - 12 月期	-21.8	-6.8	-43.1	-32.3	0.0	-19.9	-20.3
2020年 1 - 3 月期	-29.6	-15.9	-32.1	-46.4	-44.0	-33.7	-32.8
4 - 6 月期	-42.4	-6.5	-41.4	-63.3	-72.2	-45.2	-44.5
来期見通し	-44.1	-21.7	-47.4	-76.7	-64.8	-50.8	-49.2

[2] 地区別の業況 ～「業況BSI」青森、津軽、県南の各地区低下～

◎青森地区「業況BSI」前期比 8.0ポイント低下の△47.8

◎津軽地区「業況BSI」前期比 8.8ポイント低下の△35.7

◎県南地区「業況BSI」前期比 17.9ポイント低下の△48.3



(2表) 地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI					
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南			
2019年	4 - 6 月期			-10.3	-21.7	-6.1	-17.6	-15.4	-18.5	-11.8	-15.4	-22.2
	7 - 9 月期			-4.9	-7.2	7.2	-18.8	-10.0	-11.5	-6.3	0.0	-15.4
	10 - 12 月期			-22.5	-17.1	-21.0	-31.3	6.7	-54.2	-18.8	6.7	-45.8
2020年	1 - 3 月期			-39.8	-26.9	-30.4	-41.2	-30.8	-26.1	-47.1	-7.1	-17.4
	4 - 6 月期			-47.8	-35.7	-48.3	-27.8	-57.1	-38.5	-33.3	-57.1	-42.3
	来期見通し			-55.1	-30.0	-58.6	-55.6	-28.6	-42.3	-44.4	-28.6	-53.8
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI					
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南			
2019年	4 - 6 月期			3.6	-17.9	-2.4	-33.3	-37.5	-46.2	13.5	-21.9	-10.4
	7 - 9 月期			4.1	-12.5	4.7	-42.9	5.9	7.1	10.6	-18.8	-2.0
	10 - 12 月期			-32.0	-23.1	-27.9	-14.3	12.5	-35.7	-2.0	-22.9	-13.0
2020年	1 - 3 月期			-42.3	-33.3	-51.2	-7.7	-23.5	-7.1	-18.9	-3.3	-4.5
	4 - 6 月期			-62.7	-50.0	-68.2	23.1	-17.6	-12.5	-21.4	-42.4	-19.1
	来期見通し			-62.1	-52.6	-72.7	-23.1	-11.8	-37.5	-17.9	-42.4	-18.8
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI					
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南			
2019年	4 - 6 月期			-3.7	-9.4	-2.5	-8.3	-20.6	-3.7	7.1	-4.7	18.3
	7 - 9 月期			10.3	-4.8	-6.3	-3.8	-11.9	-3.7	11.3	10.8	16.9
	10 - 12 月期			0.0	-9.1	-4.0	-5.2	-9.0	-13.9	10.3	1.5	12.5
2020年	1 - 3 月期			-20.3	-11.3	-24.1	-24.4	-27.7	-17.3	1.3	-1.6	4.0
	4 - 6 月期			-15.1	-25.0	-23.5	-32.2	-27.5	-34.5	4.7	-11.6	0.0
	来期見通し			-29.9	-25.0	-28.6	-29.9	-23.2	-36.5	-1.2	-4.4	-1.2

[3] 売上高・出荷高はそれぞれ3期連続低下、受注高BSIは3期ぶり上昇

◎「売上高BSI」は、前期比18.4ポイント低下の△61.0と大幅に低下3期連続低下

<上昇> 該当なし

<低下> 運輸・サービス業△75.9(同26.9ポイント低下)

⇒情報サービス、道路貨物運送、宿泊など低下

小売業 △63.3(同16.9ポイント低下)

⇒自動車などで低下

卸売業 △45.6(同11.0ポイント低下)

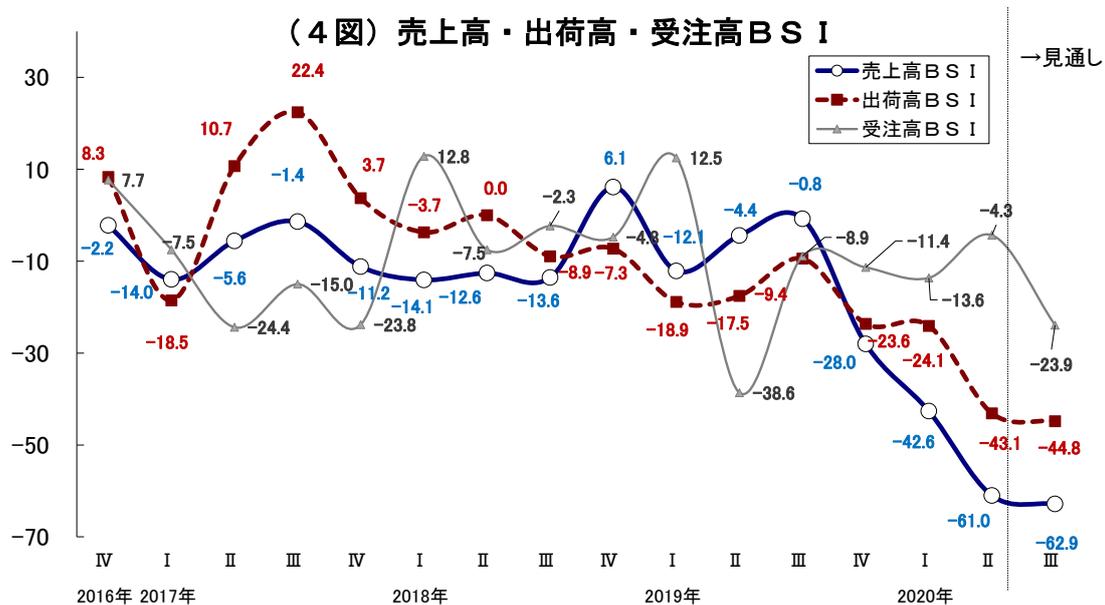
⇒建築材料、機械器具などで低下

◎「出荷高BSI」(製造業)は、前期比19.0ポイント低下の△43.1と3期連続低下

⇒食料品、生コンをはじめ、大半で低下

◎「受注高BSI」(建設業)は、前期比9.3ポイント上昇の△4.3と3期ぶりに上昇

⇒総合工事と職別工事が良化、設備工事はやや悪化



[4] 採算 ～「採算BSI」、3期連続の低下～

◎ 全産業「採算BSI」は、前期比8.8ポイント低下の $\Delta 31.7$ と、3期連続の低下

<上昇>該当なし

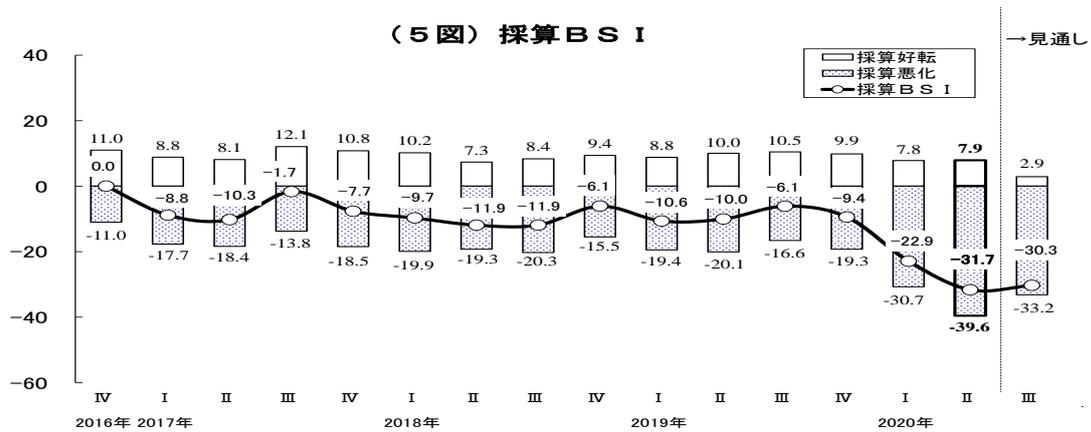
<低下>「卸売業」 $\Delta 25.9$ (同16.3ポイント低下) 機械器具、建築材料など悪化

「製造業」 $\Delta 29.3$ (同12.3ポイント低下) 生コン、パルプ・紙など悪化

「運輸・サービス業」 $\Delta 52.0$ (同7.6ポイント低下) 道路貨物運送、鉄道など悪化

「小売業」 $\Delta 42.9$ (同2.2ポイント低下) 自動車など悪化

「建設業」 $\Delta 13.0$ (同0.8ポイント低下) 職別工事で悪化



[5] 設備投資 ～ 製造業大幅上昇、非製造業低下～

◎ 「製造業」 前期比17.5ポイント上昇の $\Delta 15.8$ 3期ぶり上昇

・飲料、化学、電子部品、精密機械など上昇、食料品、パルプ・紙、印刷など低下

◎ 「非製造業」 同8.0ポイント低下の $\Delta 22.5$ 2期連続低下

<上昇>「卸売業」 $\Delta 14.5$ (同0.7ポイント上昇) 建築材料でやや上昇

<低下>「小売業」 $\Delta 25.9$ (同18.8ポイント低下) 飲食料品、衣料品など低下

「建設業」 $\Delta 18.2$ (同15.9ポイント低下) 職別工事大幅低下、総合工事低下

「運輸・サービス業」 $\Delta 32.7$ (同4.1ポイント低下) 宿泊、道路旅客運送低下



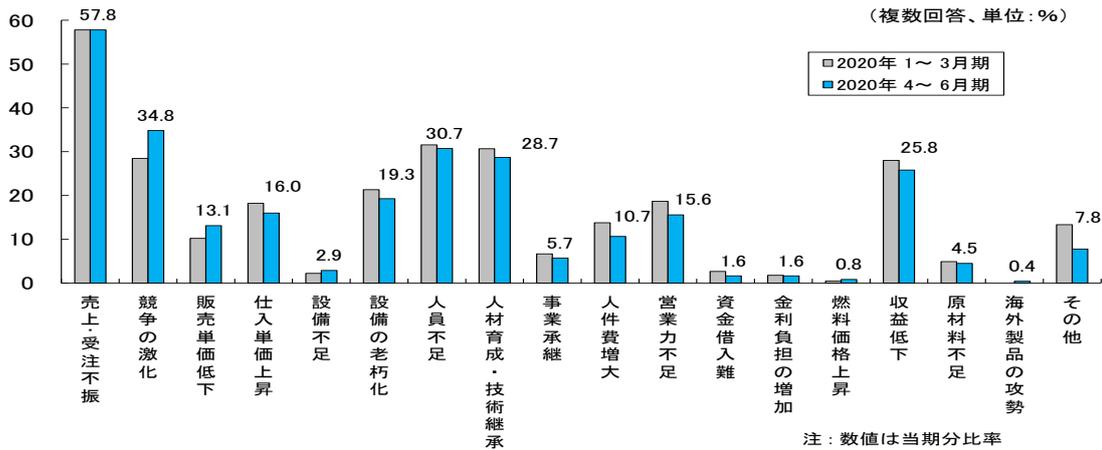
2

経営上の問題点 ～「売上・受注不振」が最多～

◎「売上・受注不振」が57.8%と最多

- ・全産業 「売上・受注不振」最多 57.8% 次いで「競争の激化」34.8%
- (製造業) 「売上・受注不振」最多 72.9%
- (非製造業) 「売上・受注不振」最多 53.0%

(7図) 経営上の問題点 (全産業)



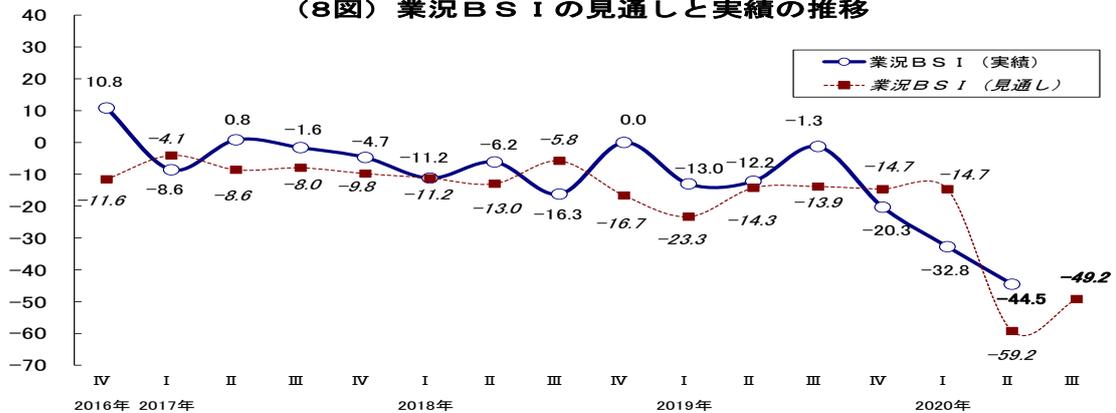
3

来期の見通し～「業況BSI」低下(リーマンショック直後の水準)～

◎来期(2020年7～9月期)の全産業「業況BSI」は、△49.2(当期比4.7ポイント低下)

- <好転> 運輸・サービス業△64.8(同7.4ポイント上昇) ガス、情報サービス、不動産賃貸やや上昇
- <悪化> 建設業 △21.7(同15.2ポイント低下) 総合工事、職別工事、設備工事低下
- 小売業 △76.7(同13.4ポイント低下) 飲食料品など低下
- 卸売業 △47.4(同6.0ポイント低下) 建築材料など低下
- 製造業 △44.1(同1.7ポイント低下) 一般機械器具、電子部品など低下

(8図) 業況BSIの見通しと実績の推移



【特別調査】「県内企業の2020年度 設備投資計画」

※調査要領については業況調査と同様である。

1. 設備投資実施予定割合 ～製造業2桁低下、非製造業低下～

- ・全産業 47.8% (前年度実績比 3.7ポイント低下)
 - ・製造業 52.5% (" 11.3ポイント低下)
 - ・非製造業 46.3% (" 1.2ポイント低下)
- <上昇> ⇒ 小売業 53.3% (3.3ポイント上昇) 建設業 47.8% (5.6ポイント上昇)
- <低下> ⇒ 運輸業 62.5% (4.2ポイント低下) サービス業 44.7% (9.1ポイント低下)
- 卸売業 37.9% (2.5ポイント低下)

(1表) 設備投資実施予定企業

(単位：%、社)

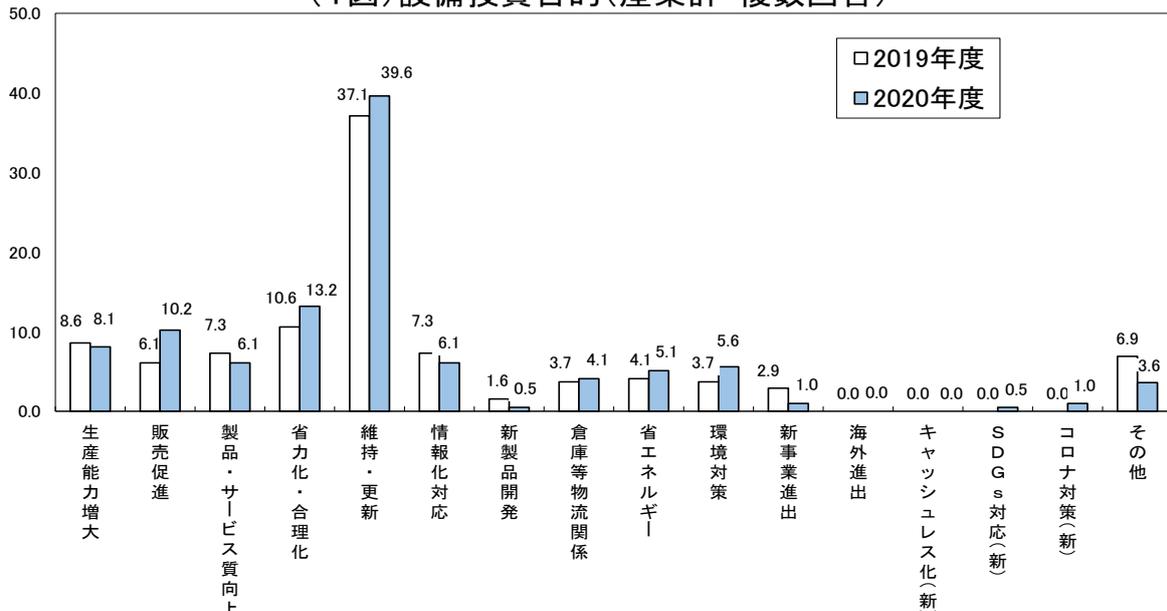
企業数	産業計	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸業	サービス業
				2020年度実施予定企業	2020年度実施予定割合	(2019年度実施割合)	2020年度実施予定企業	2020年度実施予定割合
247	247	59	188	46	58	30	16	38
118	118	31	87	22	22	16	10	17
47.8	47.8	52.5	46.3	47.8	37.9	53.3	62.5	44.7
51.5	51.5	63.8	47.5	42.2	40.4	50.0	66.7	53.8

2. 設備投資目的 ～設備維持・更新が最多(全産業)～

(1) 設備投資目的(全産業)

- 「維持・更新」 39.6%
- 「省力化・合理化」 13.2%
- 「販売促進」 10.2%
- 「生産能力増大」 8.1%
- 「製品・サービスの質向上」と「情報化対応」 各 6.1%
- 「環境対策」 5.6%
- 「省エネルギー」 5.1%
- 「倉庫等物流関係」 4.1%

(1図) 設備投資目的(産業計・複数回答)



(2) 設備投資目的 (製造業、非製造業別)

- ・製造業 「維持・更新」 51.0% 「生産能力増大」 15.7% 「製(商)品・サービスの質的向上」と「省力化・合理化」各 11.8%など
- ・非製造業 「維持・更新」 35.6% 「販売促進」と「省力化・合理化」各 13.7% 「情報化対応」と「省エネルギー」各 6.8% 「環境対策」 6.2%など

(2表) 設備投資目的 (製造業、非製造業)

(単位%)

	製 造 業		非 製 造 業	
	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度
生産能力増大	14.3	15.7	6.0	5.5
販売促進	2.6	0.0	7.7	13.7
製(商)品・サービスの質的向上	9.1	11.8	6.5	4.1
省力化・合理化	9.1	11.8	11.3	13.7
維持・更新	36.4	51.0	37.5	35.6
情報化対応	5.2	3.9	8.3	6.8
新製品開発	3.9	0.0	0.6	0.7
倉庫等物流関係	0.0	2.0	5.4	4.8
省エネルギー	5.2	0.0	3.6	6.8
環境対策	6.5	3.9	2.4	6.2
新事業進出	3.9	0.0	2.4	1.4
海外進出	0.0	0.0	0.0	0.0
キャッシュレス化(新)	—	0.0	—	0.0
SDGs対応(新)	—	0.0	—	0.7
コロナ対策(新)	—	0.0	—	1.4
その他	4.3	2.0	8.3	4.1

3. 設備投資計画額 ～前年度実績を大きく下回る 製造、非製造とも大幅減～

- ・全産業 170億 9,400万円 (前年度実績比 25.6%減) 
- ・製造業 41億 3,900万円 (// 37.5%減) 紙・パルプ、生コンなど大幅減 
- ・非製造 129億 5,600万円 (// 20.8%減) 卸売、小売、運輸など大幅減 

(3表) 設備投資計画額

(単位：百万円，%)

		2019年度実績	2020年度計画	増減
製造業	食料品	217	439	102.5
	製材	0	0	0.0
	紙・パルプ	3,252	1,446	△ 55.5
	窯業・土石	446	204	△ 54.2
	電子部品・デバイス	43	80	86.0
	精密機械器具	739	866	17.2
	他製造業	1,922	1,104	△ 42.6
計	6,618	4,139	△ 37.5	
非製造業	建設業	1,330	1,027	△ 22.8
	卸売業	2,000	1,174	△ 41.3
	小売業	5,071	3,295	△ 35.0
	運輸業	6,659	5,832	△ 12.4
	サービス業	1,294	1,628	25.8
計	16,353	12,956	△ 20.8	
合計	22,971	17,094	△ 25.6	